

人が出会い、語り合う 寺子屋の意義は大きい。

森 まゆみ
(ノンフィクション作家)

初めて行った塩尻には見たこともない
すきな図書館があって、みんな思い
思いの場所で読書に励んでいた。
長田洋一さんという安曇野の方から講
師の依頼を受けた。長田さんは、河出
書房新社で、中上健次、立松和平、
辻井喬などを担当された「文藝」元
編集長だと知った。こういう企画者が
いてこそうまい。



森 まゆみ
(2021年度 講師)

「信州しおじり本の寺子屋」は、塩尻市立図書館
が中心となって、生涯読書を推進するために設置
するものです。原型は、地域の人々の生涯学習と
出版業界人の研修の場として、1995年に今井
書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の
学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市
が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版
文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、
古田晁の生誕の地であることに鑑み、講演会、
講座等のさまざまな事業を通じて、「本」の可能性
を考える機会を広く提供するものです。

活字離れといわれる昨今の状況に対して、著者、
出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を
発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書
館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う
人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の
創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

- 主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
- 企画 長田洋一
(編集者・元河出書房新社・文藝編集長)
- 顧問 永井伸和
喜入冬子
常世田良
- 後援 塩尻書店組合
長野県図書館協会
信州大学
松本大学
朝日新聞松本支局
信濃毎日新聞社
MGプレス
市民タイムス
中日新聞社
長野日報社
毎日新聞松本支局
読売新聞長野支局
エルシーフイ
テレビ松本ケーブルビジョン
abn長野朝日放送
NBS長野放送
NHK長野放送局
SBC信越放送
TSBテレビ信州
日本ハイコム
(順不同)

後援、協賛いただける団体、企業等を募集しています。

塩尻市立図書館

〒399-0736 塩尻市大門一番町12番2号 えんぱーく内
TEL 0263・53・3365 FAX 0263・53・3362
E-mail tosho@city.shiojiri.lg.jp

【電 車】JR塩尻駅下車、東口(正面口)から徒歩約8分

【車】長野自動車道 塩尻ICから約10分

※駐車場は市民交流センター平面駐車場または市営大門駐車場
をご利用ください。



<https://www.library-shiojiri.jp/>

本の可能性を考えたい。

第1期
信州しおじり

SHINSHU SHIOJIRI
HON NO TERAKOYA

本の寺子屋

2022

- 【講師一覧】
- 荒川 洋治
- 佐野 眞一
- 本橋 成一
- 常世田良
- 田中 優子
- 浅野 隆夫
- 立花 珠樹
- 小泉 今日子
- 庭井 史絵
- 赤坂 憲雄
- 加古 陽治
- 矢崎 節夫
- 校條 剛
- 山家 望
- 白井 高瀬
- 長野 ヒデ子
- 島田 雅彦
- 村上 康成

塩尻市立図書館
SHIOJIRI CITY LIBRARY

本の寺子屋 講演会

企画展

EXHIBITION

4・24(日) 第11期開講式

荒川洋治(現代詩作家)
短編小説と世界

5・15(日)

佐野真一(ノンフィクション作家)
コロナは日本の何を見せたのか

5・22(日)

本橋成一(写真家・映画監督)
いのちの営みの「在り処」

5・28(土) 大和市 岐阜市 塩尻市 図書館同盟事業

常世田良(元立命館大学文学部教授)
図書館が日本を救うー公共図書館の可能性ー
2部に「図書館同盟3市長鼎談」あり

6・26(日)

田中優子(法政大学名誉教授・前総長)
絵と文字で読む江戸の本

6・27(月) 公共図書館職員向け講座

浅野隆夫(札幌市中央図書館利用サービス課長)
司書の想いが届く図書館づくり
ー札幌市図書・情報館からー

7・17(日)

立花珠樹(映画評論家・共同通信社編集委員)
戦後日本映画の名優たち
ー高倉健、吉永小百合、渥美清らー

7・24(日) 信州しおじり本の寺子屋10周年記念
小泉今日子(女優・歌手)
本と本屋とわたし

8・4(木) 学校職員向け講座

庭井史絵(青山学院大学准教授)
GIGAスクールと学校図書館
ー学校内外の学びと図書館を結ぶー

8・28(日)

赤坂憲雄(学習院大学教授・民俗学者)
民俗知を掘り起こすために

9・18(日)

加古陽治(東京新聞編集委員)
文芸取材の流儀

10・2(日)

矢崎節夫(童謡詩人・金子みすゞ記念館館長)
童謡詩人・金子みすゞのまなざし
ーよみがえりの軌跡ー

10・23(日)

校條剛(評伝作家・「小説新潮」元編集長)
作家という生き方ー佐木隆三、津本陽、藤田宜永ら

10・29(土) 古田晁記念館文学サロン

山家望(二〇二一 太宰治賞受賞者)
ものがたりと小説、そのあらい
白井高瀬(白井吉見の長男)
古田晁と白井吉見の55年6ヶ月

11・13(日)

長野ヒデ子(絵本作家)
あなたが生まれてきたことは素晴らしいこと
ー今こそ絵本と紙芝居ー

11・27(日)

島田雅彦(法政大学教授・作家)
フィクションの方が現実的

1・29(日)

村上康成(絵本作家)
絵本の力、人の力ー自然の歌をききながら。

4・22(金)ー5・22(日)

浜昌平絵画展

『ぼくの大好きなものたち』

協力：絵本美術館森のおうち

7・1(金)ー7・31(日)

リト@葉っぱ切り絵展

7・21(木)ー8・22(月)

こぼやしひろえ絵本原画展

『母と子』

10・18(火)ー11・17(木)

えがしらみちこ絵本原画展

『おもわずおもわず』

11・19(土)ー12・18(日)

大竹英洋写真展

『アースワッズ 生命を与える大地』

1・5(木)ー1・31(火)

石川直樹展

『HIMALAYAN POSTER』

本の寺子屋 既刊本のご紹介

信州しおじり本の寺子屋
10周年記念出版

『「本の寺子屋」新時代へー
塩尻市立図書館の挑戦2』

「本の寺子屋」研究会著、東洋出版 2021年



『「本の寺子屋」が地方を創るー
塩尻市立図書館の挑戦』

「本の寺子屋」研究会著、東洋出版 2016年



「信州しおじり 本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開講しました。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。各事業の詳細は個別に発表します。



子ども本の寺子屋も
開催しています。
くわしくは
別リーフレットを
ご覧ください。

